

# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 07-289398  
(43)Date of publication of application : 07.11.1995

(51)Int.Cl.

A47F 7/00

(21)Application number : 06-083289  
(22)Date of filing : 21.04.1994

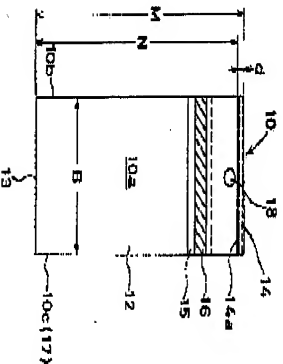
(71)Applicant : TENTATSUKU KK  
(72)Inventor : HASHIMOTO YUJI

## (54) SMALL GOODS DISPLAY BAG

### (57)Abstract:

PURPOSE: To provide a small goods display bag of which longitudinal size is made short.

CONSTITUTION: At least one of a lower piece 12 and an upper piece 15 connected continuously to the upper and lower of a main body 10a made of a plastic film with a specified width is bent to one side of the main body 10a, and both sides of the main body 10a is heat sealed, and also the other side is able to be bonded onto the bent piece with an adhesive, whereby a bag is formed. In such a bag, a skeleton member 14 made of a linear member is arranged in the width direction at the bent part 13 of the upper piece 15.



## LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 02.02.2001  
[Date of sending the examiner's decision of rejection] 29.07.2003  
[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]  
[Date of final disposal for application]  
[Patent number]  
[Date of registration]  
[Number of appeal against examiner's decision of rejection]  
[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

(11) 特許出願公開番号

(43) 公開日 平成7年(1995)11月7日

技術表示箇所

平成6年(1994)4月21日

調査請求 未請求 請求済の数 4 O.L. (全 5 国)

504068074

東京都墨田区千歲3-17-17

花本 作

東京證券取引所

奔馳士

---

10

22

Source: *Trans. Amer. Soc. Civil Engrs.*, 1904, vol. 68, p. 1000.

7

1000


---

---

---

---

---

---

---

---

1

 $D=21$  & T

(2)

1

## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 特定の種類のプラスチックフィルムからなる本体部の上下に連続して接続する下部片があるいは上部片の少なくとも一方を前記本体部の一面側に折り曲げると共に、該本体部を同軸線をヒートシールし、他の部片を前記折り曲げた部片上に被覆材で被覆できるようにした袋を有し、前記下部片の折り曲げ部分に被覆材からなる背材を縦方向に配置してなる小物商品包装用袋。

【請求項2】 背材を連続切断可能なプラスチック材料からなる被覆材で被覆し、前記請求1記載の小物商品包装用袋。

【請求項3】 背材を連続しない材質からなる被覆材で被覆した請求項1記載の小物商品包装用袋。

【請求項4】 背材を折り曲げ線として上部片を折り曲げてこの背材の側面を上部片で覆い、更に背材の近傍に位置する上部片の重合部分をヒートシールしてなる請求項1記載の小物商品包装用袋。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は日用品、季節用品あるいは菓子等の各種の小物商品を取巻いて、陈列棚に吊り下げたり、陳列用金具に固定したりすることのできる小物商品包装に関する。

【0002】

【従来の技術】 小物商品包装袋は主として透明なプラスチック製の袋で構成され、日用品等の小物を取巻く、この袋の上縁に設けた穴に陈列棚の腕部を通して吊り下げて陳列し、顧客は必要に応じてこの袋を破り外して内容物を購入している。透明なプラスチック製の袋を使用し、た小物商品陈列袋の形態には各種のものが増えられていて、これについて簡明に説明する。

【0003】 (1) 本体部の上端より、この本体部の一面に重合するようになり、上部片を、袋の上縁部に位置するように被覆材となる被覆材のカーフ状の面を覆った状態で折り曲げ、そして同側部をヒートシールし、更に本体部の遠端である下部片に粘着利便と被覆材を設けて、使用時にこの下部片より商品を取り出し、この下部片を前記上部片側に折り曲げて被覆するようにした下部開放型の小物商品包装用袋（Ａタイプ）。

【0004】 (2) 本体部の上端より、この本体部の一面に重合するようになり、上部片を、袋の上縁部に位置するように被覆材となる被覆材のカーフ状の面を覆った状態で折り曲げ、そして本体部の遠端である下部片を長く折り返し、そして本体部に重合し、そして同側部をヒートシールすると共に、前記下部片の上面の上縁部に粘着利便と被覆材を設け、使用時に下部片の上縁部と本体部の開口部を閉止するようになり、小物商品包装用袋（Ｂタイプ）。

【0005】 (3) 本体部の下端より、この本体部の一面に被覆材全面に重合するようになり、下部片を折り返

特開平7-289398

し、更に本体部の上端より被覆材下部片上に重合するように背材となる、被覆材に二つ折りであるカーフ状の面を有した状態で折り曲げ、そして同側部をヒートシールすると共に前記被覆材の表面に粘着利便と被覆材を設け、使用時に下部片の上縁と本体部との間の開口部より内容物を挿入し、自動的に被覆部を折り曲げて前記上縁の表面に接合するようにした小物商品包装用袋（Ｄタイプ）。

【0006】 (4) その他、前記(1)～(3)の構造をベースとして変更した構造を有する各種タイプのものがある。そこで、従来の被覆材のヒートシールによる被覆材の一面を説明すると、図6の上面図及び図7の側面図に示すように折りラブリヒートシールフィルム、ポリエチレンフィルムあるいはポリプロピレンフィルム等の透明なプラスチックフィルムを使用し、同縁線をヒートシールと共に切断して袋状に製造したものである。

【0007】 具体的に、この小物商品包装用袋1を製造する際は、プラスチックフィルムの所定の位置にその製造品の図柄、メーカーや販売店名、商品説明等の必要事項を印刷した広幅のフィルム2を使用し、下部片3（被覆材）を本体部の一面に重合して上方に折り返して本体部と下部片3とで収納部4を形成する。そしてこの収納部4の上方に台紙5を配置して上部片6（被覆材）を前記収納部4の上縁部まで折り返し、更に被覆部1a、1bと台紙5の下方をヒートシール9して上部片6が閉閉可能で、下部片3の上縁部に開口部を設けた袋1に形成している。なお、フィルム2は連続したもので、その方向に制動1a、1bを認識した状態で図1の幅でヒートシールと共に切断することになる。

【0008】 また、上部片6の上面の下縁部あるいは下部片3の上縁部の表面に粘着利便7を被覆材に設け、その面に被覆材を貼着すると共に、この小物商品包装用袋1の上端部の台紙5のある部分に肩や8を開口して陈列棚の腕部に吊下げるようにしている。

【0009】

【発明が解決しようとする課題】 前記小物商品包装用袋1は上端部に台紙5を配置して陳列の際にこの袋1の小物商品の重さを受えながらその袋の形状、特に上部の形状を保持するようになり、この台紙5は袋1全体の補強部材を構成している。また、この袋1は前記のように透明なプラスチックフィルムで構成され、その袋1の面分より袋1の口部で切断して個々の袋1に分断している。このように袋1の両側部1a、1bのヒートシールと共に切断する必要があることから、台紙5も熱可塑性材料である必要があり、このため台紙5の厚みは、その切断の際の衝撃に耐えることと、この袋1の底を形成する下部片6の厚みと一致し、あるいは、下部片6の厚みより厚いものとなる。また、台紙5は材料費と加工性の面からあまり厚いものを使用することと

特開平 7 - 289398

10

20

30

45

50

(4)

特開平 7-269398

※ することが可能となり、箱をコンパクトにすることができ、また、この後に小物商品を取り出して開示し、顧客が提示目録や棚から所望品に簡単に手することができ、他の袋の混在を防止したり、整理整頓を容易にすることができ、ものである。

【図面の簡単な説明】

【図 1】本発明の袋の縦断例に係る小物商品積列袋の正面図である。

【図 2】同側断面図である。

【図 3】骨材を設けた袋の上面縁の拡大断面図である。

【図 4】本発明の袋の製造工程の一例を示す説明図である。

【図 5】本発明の袋の製造工程の一例を示す説明図である。

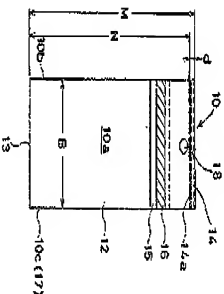
【図 6】従来の小物商品積列袋の正面図である。

【図 7】同側断面図である。

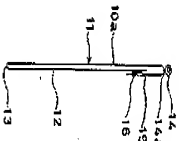
【符号の説明】

10 小物商品積列袋 11 プラスチックフィルム  
12 下部片 14 骨材 14a シール部  
13 折り線 15 上部片 16 粘着部  
17 切断線 18 穴

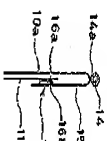
【図 1】



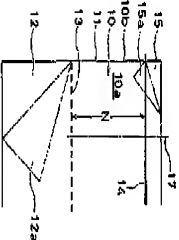
【図 2】



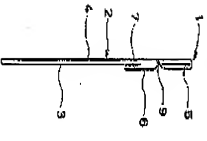
【図 3】



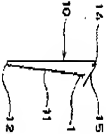
【図 4】



【図 5】



【図 6】



【図 7】



に切断する状態を持つプラスチック材料が主として使用される場合、場合によっては別の切断手段を使用することによって竹ひごや金属線等の鋭利な材料のものでも使用することができ、なお、袋の開口部上、Bタイプの小物商品積列袋の製造工程とその他の構造について、説明したが、他のAタイプのものである場合の構造は、概ねあり、上端部の中央に設けた穴を積列部等により下げた場合には、この袋の一部が変形して小物商品の長さを減くする袋であれば本発明の技術的効果を奏することである。

10

【0023】 本発明に係る小物商品積列袋は、所定の幅のプラスチックフィルムからなる本体部の上下に連続して接続する下部片あるいは上部片の少なくとも一方を側部をヒートシールし、他の側部を前記折り曲げた部片上に粘着剤で接合できるようにした袋において、前記上部片の折り曲げ部分に接合材からなる骨材を縦方向に配して接合されている。

【0024】 従って、吊下げ用の穴のすぐ下方の部分に商品を取り納める本体部を形成することができ、そのため袋の全長を従来の白紙を使用した袋と比較して著しく短縮す

